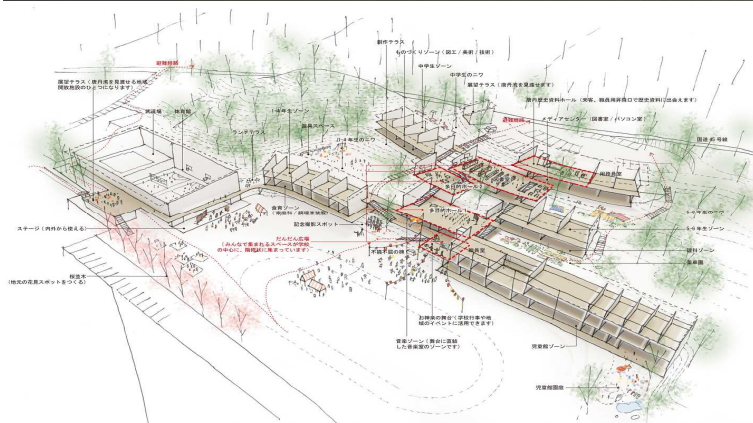


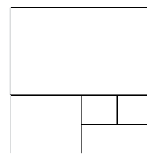
安全・安心な 学校づくり セミナー



10/31(木)東京(日比谷図書館コンベンションホール)
11/7(木)大阪(新大阪丸ビル別館)
定員:各200名

東日本大震災から得られた教訓を踏まえ、学校施設の安全性・防災機能の強化に取り組むことが重要です。

こうした学校施設づくりを推進するため、文教施設施策の説明、有識者による講演、地方公共団体の実践事例の発表を行います。



- : 避難所機能に貢献する屋根付き広場を整備した学校(長岡市)
 - : 避難所としての機能や、集落の避難経路を組み込んだ学校のプロポーザル提案(乾久美子建築設計事務所)
 - : 耐震化(耐震補強)された学校(神戸市)
 - : 震災被害を受けた学校(東日本大震災の被害を踏まえた学校施設の整備について 緊急提言(文科省))
- 二重括弧内は写真提供

プログラム

- 10:50 開会
- 11:00 文部科学省施策説明
- 11:30 長岡市教育委員会
「中越地震を踏まえた学校づくり」
(休憩)
- 13:00 長澤 悟(東洋大学理工学部教授)
「災害に強い学校づくり(仮題)」
- 14:40 乾 久美子(東京藝術大学美術学部准教授)
「学校を核とした東日本大震災からの復興(仮題)」
- 16:15 閉会



長澤 悟
東洋大学理工学部教授
教育環境研究所所長
文部科学省 災害に強い学校施設づくり検討部会長 他



乾 久美子
東京藝術大学美術学部准教授
乾久美子建築設計事務所主宰
(仮称)七ヶ浜町立七ヶ浜中学校基本・実施設計
(仮称)釜石市立唐丹小中学校基本・実施設計 他

詳細・申込み http://www.mext.go.jp/b_menu/gyouji/detail/1338592.htm

事前申込制です。定員になり次第受付を終了しますので、予め御了承願います。
プログラムの時間及び演題は、変更となる場合があります。

木材を活用した学校施設づくり講習会

木材は、建築物の部材として、柔らかで温かみのある感触を与えたり、室内の湿度変化を緩和させ快適性を高めるなどの優れた性質があるとされており、学校施設への木材活用は、豊かな教育環境づくりを進める上で大きな効果を期待できます。しかしながら、木材の活用にあたっては、建築コスト、維持管理の手間、防火上の対策などへの懸念の声が聞かれ、地方公共団体としての木材利用推進体制の充実や地域材の供給・流通システムなども課題となっています。

当講習会では、このような課題を解決するための一助とすべく、木材活用に関する施策紹介や専門家による特別講演、地方公共団体の取組紹介、学校施設の視察等を通じて、地方公共団体や木材関連企業、設計者等のみなさまによる、木材を活用した学校施設づくりの取組を支援します。

熊本会場

平成25年10月17日(木) - 18日(金)

会場 / 熊本市こども文化会館

特別講演者 / シーラカンズK&H株式会社 代表取締役、

東洋大学 教授 工藤 和美

「みんなの学校づくり～山鹿小学校に見る、木と学びの空間～」

視察校 / 熊本県山鹿市立山鹿小学校(RC造 一部木造)



福島会場

平成25年11月18日(月) - 19日(火)

会場 / 磐梯町交流館

特別講演者 / 東洋大学 教授 長澤 悟

「地域材を生かした学校づくりの意義と進め方」

視察校 / 福島県会津美里町立宮川小学校(RC造一部S造、木造)



大阪会場

平成25年11月28日(木) - 29日(金)

会場 / 大阪市男女共同参画センター東部館(クレオ大阪東)

特別講演者 / 東京大学大学院 教授 稲山 正弘

「住宅用流通材で大規模木造建築をつくる」

視察校 / 和歌山県橋本市立高野口小学校(木造)



受講無料

定員100名程度 / 会場

受講者の旅費及び宿泊費等は、個人負担となります。
なお、学校施設視察へはバス(無料)でご案内します。

主催 文部科学省 後援 林野庁

講習会HP http://www.mext.go.jp/b_menu/gyouji/detail/1338896.htm

(担当) 文部科学省大臣官房文教施設企画部施設助成課調査係 TEL 03-6734-2078

お申込、お問合せ先 「木材を活用した学校施設づくり講習会」運営事務局((株)オーエムシー内)

お申込HP <https://www.omc.co.jp/2013bunkyoseminar2/>

TEL 03-5362-0117

定員になり次第、受付を終了させていただきますので、あらかじめご了承ください。